

平成25年(2013年)度 長野県蘇南高等学校 学校評価表

70 蘇南

学校目標

中長期的目標

「開拓者の精神を具現できることのできる学校を」という建学の精神に基づいて次の目標を定め、地域社会の期待にこたえることのできる人材の育成を目指す。  
 ・自主的、自立的な生活態度を養い、自己の進路を切り拓く力をつける。  
 ・青年らしい公明で誠実な生き方と豊かな社会性を身につける。  
 ・学問と真理を愛し追究する力をつける。

○総合学科として充実したキャリア教育と多様な選択授業を行うことにより、生徒が自らの進路を切り拓き、それを実現できるよう支援する。  
 ○地域総合高校として、地域の期待にこたえる人材の育成を目指す。  
 ・「一人ひとりの生徒の力を伸ばし丁寧育てる面倒見の良い教育」の実現にむけ、教育諸活動の充実を図る。  
 ・地域に開かれ信頼される学校づくりに努める。

【25年度重点目標】

項目	評価の観点	具体的な教育活動	評価の材料・基準
1 基本的生活習慣の確立	1 生徒の日常生活を把握し、基本的生活習慣の確立のための指導ができたか。	1 保護者との連絡を密にし、生徒の動静を掌握する。(担任・生指・教務)①② 出席状況や授業の様子の連絡を授業担当者と取り合う(学年)②④ 制服規定、授業規律の徹底をはかる。(生指・学年)③ 「規律ある学校生活を送るための心得」を周知徹底させる(生指・学年) SST等を利用し、社会人になるのに必要なマナーを身につけさせるべく学年で取り組む。(学年)①④	①アンケート(生徒・保護者・職員) ②成績会議欠課データ ③生活指導立ち番の記録 ④学年の評価
2 授業の充実と基礎学力の養成	2 わかりやすい授業の実施と研究ができたか。 3 基礎学力養成の機会を設定し、的確な指導ができたか。	2 個々の生徒の発達を把握し、基礎学力と探究的学力を伸ばす授業を実践する。(教科・学年)②③⑤ 3 朝ドリル、週末課題を実施し、基礎学力の定着をはかる。(学年)②③ 「学び直し」を工夫し、高校での学習の基礎となる学力を全員につけさせる。(1年)②④	①アンケート(生徒・職員) ②定期考査③学力調査(定点観測模試) ④シラバスの確認 ⑤生徒授業アンケート
3 キャリア教育と進路指導の充実	4 生徒が自己の適性を見極め、職業観が形成できるよう指導できたか。 5 生徒がキャリア教育の一環として、学校外の事業へ積極的に参加できたか。 6 進路希望に応じて生徒に有効な情報を提供し、きめ細やかな指導ができたか。 7 各種模試・検定・資格取得に取り組む工夫ができたか。	4 各事業所や産振と連携し、「総合的な学習の時間」を有機的に実践する。(学年・進路・総合)① 「産社」で外部講師講演、職業研究を行い職業に関する視野を広げる。(1学年・総合)① 全生徒を就業体験に参加させ、職業観を育成する。(2学年・総合)① 進路意識調査を定期的に実施し、主体的な進路選択への情報提供と指導を行う。(進路)④⑤⑥ 5 「産社」、職場見学を通して、自己の将来や職業に対する考えを深めさせる。(1学年・総合・進路)①④⑦ 「インターンシップ」「ぐくみ修学」について、事前指導・体験・報告を指導する。(2学年・総合・進路)④⑦ 6 進路実現に向けた、朝補習等の計画と実施。(学年・進路)①③④ 学年と連携し「進路講話」を実施、また進路面談により進路選択の情報を提供する。(進路)①③④ 7 キャリアアップにつながる資格取得の指導、及び講習会を実施する。(総合)② 漢字検定3級以上の全員取得を目指す。(2学年)②	①アンケート(生徒・保護者・職員) ②検定資格試験結果まとめ(総合) ③模試分析(進路) ④進路希望調査 ⑤就職内定状況 ⑥進学合否結果 ⑦学校評議員による評価 ⑧小中高連携関係会の評価
4 人権感覚の育成(いじめ・体罰等の撲滅)	8 生徒の人権を尊重し、いじめ、暴力や暴言による体罰を学校から根絶させることができたか。 9 他者を尊重する人権教育を推進することができたか。	8 日常の細かな生徒観察によって、暴力・暴言・いじめを根絶する。(特支・学年・相談)②④ 相談窓口を生徒に周知し、教員による体罰やセクハラを生徒が訴えやすい環境を整える。(相談)②④ 9 あいさつ運動や教室の整頓の活動で、学習環境他者を尊重する環境を整える。(学年・生徒会)①④ 「いじめ」をテーマに人権講話を実施し、人権教育を推進する。(人権)③	①アンケート(生徒・保護者・職員) ②いじめ等定期観察(特支コ・生指) ③人権講話の感想アンケート(人権) ④校内環境巡視記録
5 安心して学べる環境づくり	10 学校生活や登下校において安心と安全が確保できたか。	10 校内巡視記録を用いて、校舎内外の環境点検を定期的に行う。(養護)② 生徒会・職員による交通安全立ち番を実施し、交通ルールを順守する態度を育成する。(生徒会)① 校内及び通学路の危険箇所を点検し、生徒に周知徹底する。(生徒会)①②	①アンケート(生徒・保護者・職員) ②校内環境巡視記録
6 地域と共に歩む学校	11 公開授業の参加者を増やす工夫ができたか。 12 保護者・地域へ情報を発信し、本校の理解に努めたか。 13 PTA・同窓会・地域と連携した活動ができたか。	11 HP・蘇南通信・広報なぞ等で、地域に適切な情報発信をする。(教務・渉外・生徒会)② 12 学年通信やメールで情報を発信し、懇談会で要望や地域の意見を掌握する(生指・学年)①② 健康管理についての情報を通信で発行する。(養護)④ 中学校訪問、体験入学を通して本校の教育活動を発信し生徒募集につなげる。(総合)①③ 「総合研究発表会」「産社発表会」を地域にPR・発信し多くの方に見てもらう。(総合)①③ PTA・産振・学校評議員会等に進路実績・指導内容を報告し、開かれた進路指導を実践。(進路)②③ 保護者への図書貸し出しや、陶芸教室で、地域に開かれた学校にする。(図書視聴覚)①② 13 祭礼巡視などPTA活動によって、PTA・地域と連携して生徒を指導する。(生指・PTA)①③ 校風、整備委員会の校外活動によって、地域社会に貢献する蘇南高校を目指す。(生指・生徒会)② 「産社」及び各教科の授業に地元講師を招聘する。(総合)①② 地域と協同し「販売実習」を行う。(総合・商業)①② 町教育委員会と連携し、小学生対象の「パソコン教室」「電子工作教室」を開催。(総合・工業)①②③ 蘇映祭、蘇南フォーラムへの参加者を増やせるように、保護者地域への広報活動を行う。(生徒会)①②	①アンケート(生徒・保護者・職員) ②学校評議員による学校評価 ③小中高連携関係会の評価 ④げんき通信